







▲村長より福原選手へ記念品の大島紬を贈呈しました

おかえり 愛ちゃん! 村民とのふれあいイベントを開催

2016年のリオデジャネイロ五輪で卓球女子団体 で銅メダルを獲得した福原愛選手を招待し、平成 29年7月3日(月)、元気の出る館にて村民との 交流イベントを開催しました。約200名の村民が 集まり、ジャンケン大会や母親の福原千代さんと 卓球対決をして交流しました。来村直前に妊娠を 発表した福原選手は「皆さんにメダルを見せるこ とができてほっとしています。元気な赤ちゃんを 産んで、家族で宇検村に遊びに来たい」と笑顔で 話しました。







▲優勝報告(ゲートボール競技選手団の皆さん)

3 第 71 回県民体育大会 • 第 58 回大島地区大会

第71回県民体育大会・第58回大島地区大会が 7月14、15、16日の日程で開催され、宇検村で は村総合体育館にてバレーボール競技がありまし た。地元宇検村チームは、奄美市笠利、徳之島と 対戦。会場に駆け付けた多くの村民の声援を受け ながら、初戦に臨んだ宇検村チーム。スパイクや ブロックで見せ場を作るも流れに乗り切れず、惜 しくも予選敗退となりました。和泊町で行われた ゲートボール競技は、惜しくも3連覇を逃した昨 年の雪辱を果たし、見事優勝を勝ち取りました。

100 周年記念 ゴルフ大会を開催



ら親睦を深めました。

7月1日(土)、奄 美カントリークラブに て村制施行 100 周年記 念ゴルフ大会が開催さ れました。ゴルフ愛好 者ら62名が参加。澄 み切った青空の下、さ

わやかな汗を流しながら、スコアを競いました。 優勝に輝いたのは、上野政弘さん。終了後には、 懇親会が行われ、村制 100 周年を共に喜びなが

子どもたちと七夕飾り



生勝集落では、今年 度より子どものいる世 帯が2世帯に増え、集 落民全員で喜んでいま す。子ども達との交流 を図ろうと7月5日

り、公民館前に飾りました。参加した宝楽這子さ んは、「子ども達と触れ合うことができてとてもう れしく、元気になれる。今後も、様々な活動をし て子ども達と触れ合っていきたい」と話しました。



▲優勝した崎原青壮年チーム



大会結果

【一般の部】

1位 崎原青壮年団チーム

2位 平田老人チーム

3位 芦検チーム

4位 須古青壮年団チーム

【女子・子ども会の部】

1位 崎原婦人会チーム 2位 名柄Aチーム

3 位 崎原子ども会チーム 4位 名柄Bチーム

奄美祭り舟漕ぎ大会 宇検村代表チームとして



▲レース後、笑顔で記念撮影する選手たち

(100 周年記念宇検村舟漕ぎ競争 チャレンジ! 奄美No.1!

毎年、奄美市で開催されている奄美祭りの舟漕 ぎ大会へ宇検村代表チームとして出場し、村制施 行 100 周年を村内外に PR しようと、6月 25日 (日) に予選大会を湯湾港で開催しました。一般の 部に10チーム、女子・子ども会の部に7チーム が参加。会場は選手や応援する方々が多数集ま り、どんと祭りさながらの盛り上がり。レースは 練習を重ねて臨んだ崎原チームが予選から力を発 揮し、見事優勝に輝きました。







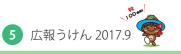


予選大会で優勝した崎原青壮年団、崎原婦人会 の両チームは、8月11日(金)奄美市名瀬で行わ れた第54回奄美祭り舟漕ぎ大会に宇検村代表チー ムとして出場。村内から貸し切りバスで駆けつけ た大勢の応援団の声援を受け、見事予選を突破。 男子は準々決勝、女子は準決勝に進出し健闘を見 せました。目的であった村制施行 100 周年を大い にアピールするとともに、練習の成果を十分に出 し切った結果に、選手も応援団も全員が満足した 様子でした。





▲力を振り絞り、一生懸命かいを漕ぐ両チーム







▲参加した全員で記念撮影

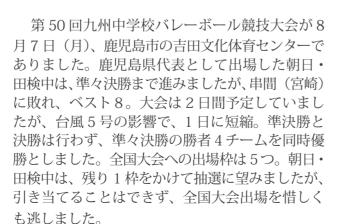






▲大人気だったSUP。飛び込みも迫力満点!!





七ヶ宿町児童交流事業 シマッ子体験学習で交流

例年、合同で開催されている七ヶ宿町児童交流 事業とシマッ子体験学習が8月9日(水)、タエン 浜で行われました。シマッ子体験学習については、 これまで村内の小学4年生以上が対象でしたが、8 月8日から3泊4日の日程で本村を訪れていた七ケ 宿町の6年生(6名)と深い交流ができるように、 今回から村内の小学6年生(9名)を対象にしま した。台風5号の影響が残る中でしたが、シーカ ヤックや SUP (スタンドアップパドルサーフィン)、 シュノーケリングなどのマリンスポーツを楽しみ ながら、交流を深めました。七ヶ宿小学校の6名は、 きれいな海にとても驚いた様子。奄美の夏を初体 験した6名は、このほかにも、Tシャツの泥染め 体験やマングローブ林でのシーカヤック、夜光貝 のアクセサリー作りなどを楽しみました。









▲様々な体験をした七ヶ宿小学校6年生のみんな

▲ベスト8の活躍を見せた朝日・田検中バレ一部







▲祝賀会の様子。出版された2冊の表紙(上)

「渡武彦伝」「復刻親がなしぬしま」 出版記念祝賀会

田検集落出身で、戦後、1級建築士として多く の公共施設を手掛け、奄美群島の復興に尽力した 故渡武彦さんの生き方を記した「渡武彦伝」(高元 厚憲著)と「復刻親がなしぬしま」の出版を記念 し、7月8日(土)元気の出る館で出版祝賀会が ありました。村内関係者や田検集落の住民など約 80名が参加。会の冒頭に故渡武彦さんの功績や歩 みをまとめたビデオを上映。その他、開運太鼓な どが披露され、参加者全員で盛大に出版を祝いま Lite







▲手を合わせる金江安浩さん(上)

山口県より金江安浩さん

字検村の前身である字検方の3代目戸長(現 在の村長)を務めた人物、鼎宮昌禧さん(1854) ~1931) の孫にあたる金江安浩さん(82歳) が山口県より、8月14日親族と共に7人で来村。 名柄集落にある現存するお墓を初めて訪れ、花や 線香を供えて先祖を供養しました。長年、自分の ルーツを調査していた金江さんは、瀬戸内町教育 委員会の学芸員である鼎丈太郎さんの研究資料に たどり着き、両家は遠縁であることが判明。今回、 鼎さんも同行し、今回の来村が実現。金江さんは 「長年の思いがかない感無量。村の人たちへの感 謝は言い尽くせない」と話しました。

花いっぱいへ美化活動に



▲作業に励む皆さんの様子

湯湾集落のボラン ティアグループ約 10 名が毎月2回ほど集ま り、ケンムン公園や橋 前の花壇の手入れを行 い、美化活動取り組ん

でいます。活動の発起

人で、積極的に活動している前島すみ子さんは「集 落の入口に花があると、みんな気持ちがいい。各 集落にも広がっていけばうれしい」と話していま した。

郵便局と地域における 協力に関する協定を締結



▲協定書を交わす東局長と元田村長

6月23日(金)、宇 検村役場は村内の郵便 局と地域における協力 に関する協定を結びま した。この協定は、住 民が安心して暮らせ る地域社会づくりに

資することが目的。郵便局の職員が、住民等の何 らかの異変に気付いた場合や道路の異常を発見し た場合など情報を宇検村役場へ提供し、協力を図 る内容です。